

■ ISIDの目指すクラウド移行

- HWに掛かる**コストを削減**
最小構成から開始、必要な時間／必要なリソースだけを利用する
- OS提供までの時間を削減
プリセットされたOS環境を数時間で立ち上げ可能
- **災害対策**に掛かるコスト・時間を削減
DC間で安価なストレージ利用と短時間データ複製で効果のあるDR対策が可能
- 自社運用に掛かるコスト・時間を削減
監視、バックアップ運用サービスを利用可能、自社要員に掛かるコスト削減が可能
- HWリソースの硬直化に柔軟に対応
業務量に応じて段階的にリソース追加・削減が可能
- Surroundソリューション活用による**構築・運用コストの最適化**
Azure化、BCP対応、日常運用でリプリケーションツールを採用し効率化する
- **段階的なSAP S/4HANA化**
S/4HANA化を2025年までに段階的に実施
Panaya テスト機能を活用し、S/4HANA化迄のコストを最適化